

平成28年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成28年1月29日

上場会社名 株式会社 鶴弥

上場取引所 東名

コード番号 5386

URL http://www.try110.com

(役職名)代表取締役社長

(氏名) 鶴見 哲 問合せ先責任者(役職名)常務取締役管理本部担当 (氏名) 山内 浩一

四半期報告書提出予定日 平成28年2月4日

配当支払開始予定日

代表者

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

TEL 0569-29-7311

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日~平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常利	J益	四半期紅	植利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	6,749	△4.1	440	105.6	416	104.4	254	125.1
27年3月期第3四半期	7,041	△20.5	214	△72.7	203	△73.2	112	△75.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
28年3月期第3四半期	32.75	_
27年3月期第3四半期	14.55	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	17,905	11,123	62.1
27年3月期	17,279	10,893	63.0

28年3月期第3四半期 11,123百万円 27年3月期 10,893百万円 (参考)自己資本

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭		
27年3月期	_	7.50	_	5.00	12.50		
28年3月期	_	7.50	_				
28年3月期(予想)				5.00	12.50		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の業績予想(平成27年 4月 1日~平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	8,800	△3.5	340	62.4	290	44.2	160	53.1	20.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	7,767,800 株	27年3月期	7,767,800 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	10,498 株	27年3月期	10,432 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	7,757,339 株	27年3月期3Q	7,757,368 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法 に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当日	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四当	半期財務諸表	3
	(1)	四半期貸借対照表	3
	(2)	四半期損益計算書	5
		第3四半期累計期間 ·····	5
	(3)	四半期キャッシュ・フロー計算書	6
	(4)	四半期財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新興国の景気減速を背景に足踏みの状態となっております。一方企業収益につきましては、引き続き原油安によるコスト低減が利益の押し上げに寄与し、好調に推移しております。

当業界におきましては、市場を大きく左右する持家着工戸数が、緩やかな回復基調は維持しておりますが、その水準は低水準で推移しており、依然として厳しい市場環境が続いております。

このような経営環境のもと、引き続き販売強化を図り、当第3四半期会計期間では前年同期間を上回る売上高となりましたが、第2四半期累計期間の落ち込み分を吸収することができず、当第3四半期累計期間の売上高につきましては、前年同四半期比4.1%減の6,749百万円となりました。

損益面につきましては、全社をあげてのコスト削減対策が奏功し、当第3四半期における売上原価率は、前年同四半期比4.6ポイント減の72.7%となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高6,749百万円(前年同四半期比4.1%減)、営業利益440百万円(前年同四半期比105.6%増)、経常利益416百万円(前年同四半期比104.4%増)、四半期純利益254百万円(前年同四半期比125.1%増)の減収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の総資産額は、前事業年度末に比べ626百万円増加し17,905百万円となりました。負債総額は、前事業年度末に比べ396百万円増加し6,782百万円となりました。純資産は、前事業年度末に比べ230百万円増加し11,123百万円となり、自己資本比率は62.1%(前事業年度末は63.0%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ333百万円増加し、1.633百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期累計期間に比べ178百万円増加し、348百万円となりました。 これは主に、増加要因としては、たな卸資産の減少額218百万円(前年同四半期はたな卸資産の増加額425百万円)及び仕入債務の増加額186百万円(前年同四半期は仕入債務の減少額38百万円)等によるものです。減少要因としては、売上債権の増加額182百万円(前年同四半期は売上債権の減少額444百万円)及び割引手形の減少額588

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期累計期間に比べ253百万円減少し、70百万円となりました。

これは主に、増加要因としては、有形固定資産の売却による収入76百万円(前年同四半期比74百万円増)等によるものです。減少要因としては、有形固定資産の取得による支出145百万円(前年同四半期比190百万円減)等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、前年同四半期累計期間に比べ404百万円減少し、54百万円となりました。

これは主に、増加要因としては、長期借入れによる収入400百万円(前年同四半期比400百万円増)によるものです。減少要因としては、長期借入金の返済による支出250百万円(前年同四半期比25百万円増)及び配当金の支払額95百万円(前年同四半期比20百万円減)等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年10月30日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

百万円(前年同四半期は割引手形の増加額170百万円)等によるものです。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

		(半位・1円)
	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 312, 690	1, 645, 847
受取手形及び売掛金	1, 507, 673	2, 263, 369
商品及び製品	1, 502, 787	1, 304, 275
仕掛品	69, 543	36, 753
原材料及び貯蔵品	139, 906	152, 736
その他	108, 778	74, 645
貸倒引当金	△6,816	△5, 061
流動資産合計	4, 634, 564	5, 472, 566
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1, 553, 561	1, 481, 946
土地	9, 195, 043	9, 113, 158
建設仮勘定	538, 869	24, 816
その他(純額)	793, 364	1, 149, 179
有形固定資産合計	12, 080, 838	11, 769, 101
無形固定資産	36, 950	26, 449
投資その他の資産		
投資有価証券	392, 181	499, 441
その他	134, 940	138, 587
貸倒引当金		△199
投資その他の資産合計	527, 122	637, 829
固定資産合計	12, 644, 911	12, 433, 379
資産合計	17, 279, 476	17, 905, 946

(単位:千円)

		(十四・111)
	前事業年度 (平成27年 3 月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	555, 264	548, 730
電子記録債務	586, 579	787, 820
短期借入金	2, 500, 000	2, 500, 000
1年内返済予定の長期借入金	300,000	400, 000
未払法人税等	30, 283	112, 977
賞与引当金	159, 578	79, 414
その他	565, 046	559, 233
流動負債合計	4, 696, 751	4, 988, 176
固定負債		
長期借入金	1, 275, 000	1, 325, 000
退職給付引当金	72, 908	78, 368
役員退職慰労引当金	255, 033	275, 112
その他	86, 127	115, 595
固定負債合計	1, 689, 069	1, 794, 076
負債合計	6, 385, 821	6, 782, 252
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 144, 134	2, 144, 134
資本剰余金	2, 967, 191	2, 967, 191
利益剰余金	5, 651, 886	5, 808, 950
自己株式	△5, 786	△5, 813
株主資本合計	10, 757, 425	10, 914, 462
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	136, 229	209, 230
評価・換算差額等合計	136, 229	209, 230
純資産合計	10, 893, 655	11, 123, 693
負債純資産合計	17, 279, 476	17, 905, 946
		. ,

(2) 四半期損益計算書 (第3四半期累計期間)

		(単位:千円)
	前第3四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
売上高	7, 041, 288	6, 749, 161
売上原価	5, 441, 011	4, 906, 896
売上総利益	1, 600, 277	1, 842, 265
販売費及び一般管理費	1, 386, 181	1, 401, 982
営業利益	214, 095	440, 282
営業外収益		
受取利息	134	266
受取配当金	8, 452	10, 202
売電収入	9, 603	9, 219
その他	24, 580	21, 002
営業外収益合計	42,770	40, 691
営業外費用		
支払利息	30, 475	28, 568
手形売却損	6, 803	3, 316
工場休止に伴う諸費用	8, 142	25, 056
その他	7, 568	7, 340
営業外費用合計	52, 989	64, 282
経常利益	203, 876	416, 691
特別利益		
固定資産売却益	570	
関係会社株式売却益	9, 999	_
特別利益合計	10, 570	
特別損失		
固定資産売却損	-	14, 088
特別損失合計		14, 088
税引前四半期純利益	214, 446	402, 602
法人税、住民税及び事業税	10,752	123, 602
法人税等調整額	90, 827	24, 969
法人税等合計	101, 579	148, 572
四半期純利益	112, 867	254, 030

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

		(単位:下門)
	前第3四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	214, 446	402, 602
減価償却費	263, 033	275, 274
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3, 789	$\triangle 1,555$
賞与引当金の増減額(△は減少)	△165, 846	△80, 164
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,570	5, 460
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	28, 340	20, 079
受取利息及び受取配当金	△8, 586	△10, 469
支払利息	30, 475	28, 568
売上債権の増減額 (△は増加)	444, 827	△182, 333
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△425, 322	218, 472
仕入債務の増減額 (△は減少)	△38, 066	186, 129
割引手形の増減額 (△は減少)	170, 268	△588, 632
その他	8,881	134, 996
小計	520, 232	408, 429
利息及び配当金の受取額	8, 584	10, 467
利息の支払額	△34, 113	△30, 733
法人税等の支払額	△324, 146	△39, 216
営業活動によるキャッシュ・フロー	170, 556	348, 946
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△335, 900	△145 , 207
有形固定資産の売却による収入	1,816	76, 554
その他	10,000	△1, 950
投資活動によるキャッシュ・フロー	△324, 084	△70, 603
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	800,000	_
長期借入れによる収入	_	400, 000
長期借入金の返済による支出	△225, 000	△250, 000
配当金の支払額	△115, 366	△95, 160
その他		$\triangle 26$
財務活動によるキャッシュ・フロー	459, 633	54, 813
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	306, 104	333, 156
現金及び現金同等物の期首残高	1, 346, 620	1, 300, 690
現金及び現金同等物の四半期末残高	1, 652, 725	1, 633, 847
		. , ,

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)及び当第3四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

当社は、陶器瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。